



新型コロナウイルス ワクチン接種を開始します!



東彼杵町では、4月下旬から、
高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種を開始します。

【開始時期（予定）】

- 高齢者施設入所者 4月26日の週～
- 65歳以上の方 5月8日(土)～
- 65歳未満の方 8月以降～ ※基礎疾患をお持ちの方を優先して開始



※接種券や接種日時のお知らせは、65歳以上の方から、順次、個別に通知します。

- 【発送時期】
- 65歳以上の方：4月20日～6月頃にかけて、地区ごとに順次発送予定（予定）
 - 65歳未満の方：7月以降

1 接種の際は、下記4点を必ずご持参ください。



- ① 接種券
- ② 予診票
- ③ 本人確認書類（免許証や健康保険証等）
- ④ お薬手帳（服薬中の方のみ） ※「①接種券」と「②予診票」は案内に同封されます。

① 接種券

左上に「接種券」と書いてあります。黄色が目印です。



② 予診票

接種当日、
自宅で記入
してください。

④ お薬手帳 (持っている方のみ)



③ 本人確認書類 (運転免許証や 健康保険証)



2 衣類について



お願い

接種場所は
肩のすぐ下

半袖の衣類を
着用ください。

肩がすぐ
出せるように



3 案内が届いたらチェック!!

- かかりつけ医に接種できるか確認しましたか? (持病のある方)
- 接種券、予診票、本人確認書類、お薬手帳はありますか?
- 肩を出しやすい衣類は用意できていますか?

●これらが用意できたら、接種当日、予診票を記入して、総合会館へ!
※接種券を忘れた方は接種できませんのでご注意ください。

4 接種会場での流れ (全体で約30分~1時間)

- ①検温 →
- ②受付 →
- ③予診票確認 →
- ④予診 →
- ⑤接種 →
- ⑥接種済証交付、次回予約 →
- ⑦健康観察 (15~30分)



※接種後15~30分の健康観察があるため、時間に余裕をもっておいでください。

5 副反応について

国内での治験において、高齢者の接種で予定されているワクチンを2回接種後に認められた副反応の症状は次のとおりです。

- 接種部位の痛み 80%
- 37.5度以上の発熱 33%
- 疲労、だるさ 60%



これらの症状は、ワクチンが免疫をつけるために起こる体の反応で、1~2日後には回復するものがほとんどです。

ただし、ワクチンに含まれる成分に対する急性のアレルギー反応であるアナフィラキシーもまれに報告されています。発生頻度は、米国での接種において100万人に5人程度と報告されています。

万が一アナフィラキシーが起きてもお医者さんがすぐに必要な対応ができるよう、接種後は会場で15~30分滞在していただきます。

6 お問い合わせ窓口

ご不明な点がありましたら、右記までお問合せください。



【予約変更、会場・接種方法等の相談】

東彼杵町コールセンター TEL 46-0111

【ワクチンの副反応等専門的な相談】

長崎県コールセンター TEL 0120-764-060

【その他のお問い合わせ】

東彼杵町役場健康推進係 TEL 46-1200



妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されなかったものない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 当日の激しい運動は控えてください。

副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種によりmRNAがヒトの細胞内に取り込まれると、このmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ ALC-0315：[（4-ヒドロキシブチル）アザンジール]ピス（ヘキサ-6,1-ジール）ピス（2-ヘキシルデカン酸エステル） ◇ ALC-0159：2- [（ポリエチレングリコール）-2000] -N,N-ジテトラデシルアセトアミド ◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン ◇ コレステロール ◇ 塩化カリウム ◇ リン酸二水素カリウム ◇ 塩化ナトリウム ◇ リン酸水素ナトリウム二水和物 ◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン 検索

ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。



新型コロナワクチン予防接種についての説明書

ファイザー社製

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは16歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ [®] 筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔）※筋肉内に接種
接種対象	16歳以上（16歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず同じワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）